

加工食品クラスター分科会

(公社)鹿児島県貿易協会の取組について

(公社)鹿児島県貿易協会 調査役 田中 省吾

令和4年11月4日(金)

本日の説明内容

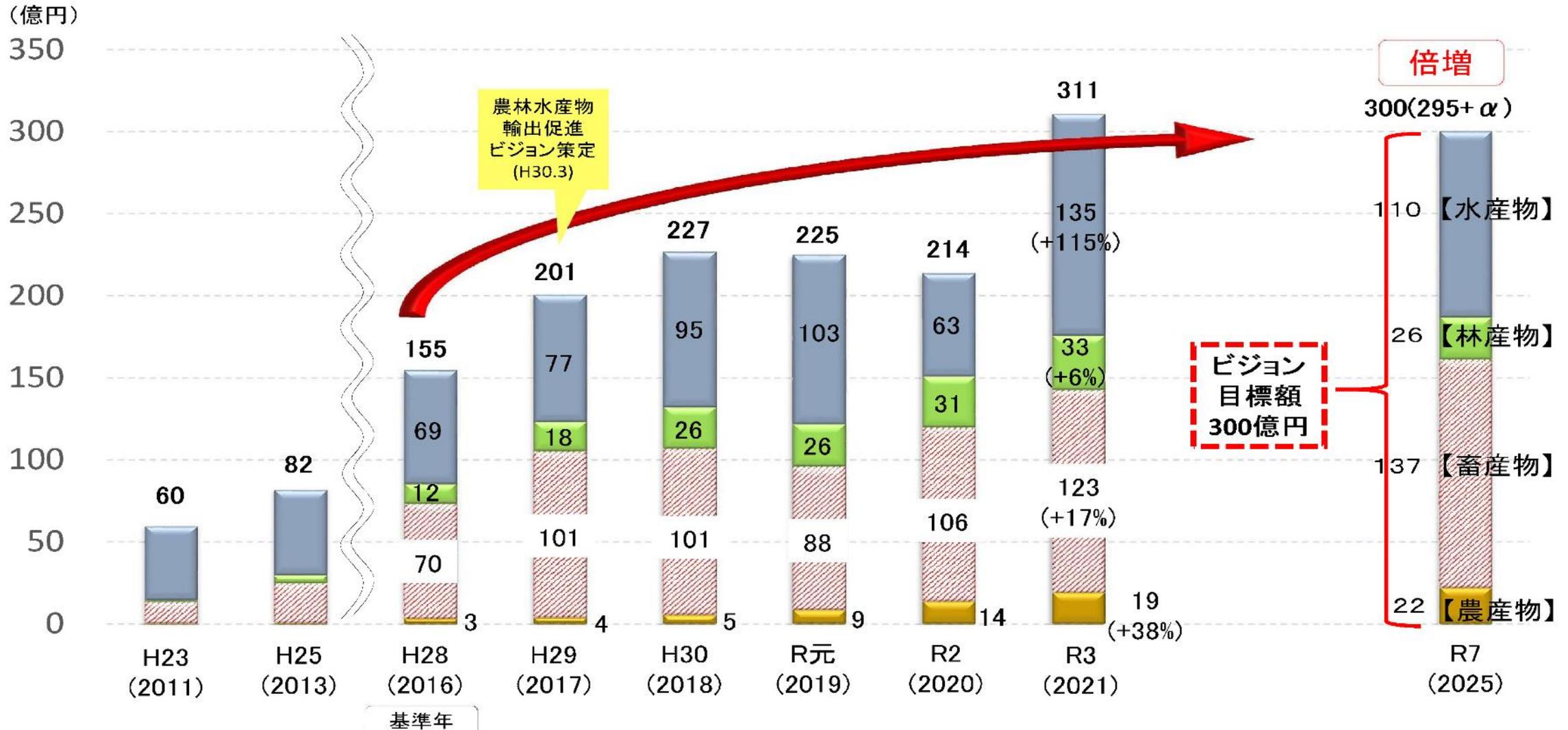
- 1 鹿児島県の農林水産物の輸出状況について
- 2 (公社)鹿児島県貿易協会について

1 鹿児島県の農林水産物の輸出状況について



鹿児島県産農林水産物の輸出額の推移（全体）

- 令和3年度の県産農林水産物の輸出額は対前年度比45%増の約311億円となり、ビジョンの目標年度（令和7年度）の目標額を超える実績となりました。
- 農・畜・林・水産物全ての輸出額が増加し、公表開始以降最高額を更新しました。



※輸出額については億円単位で表示。対前年度比は百万円単位で計算したものを表示。
※ラウンドの関係で合計が合わないことがある。



令和3年度 鹿児島県産農林水産物の輸出額(品目別・国地域別)

- 品目別では、畜産物が約123億円、農産物が約19億円、林産物が約33億円、水産物が約135億円となっています。
- 主な輸出先国・地域では、米国 約145億円、香港 約41億円、中国 約32億円、台湾 約26億円、EU 約22億円、シンガポール 約12億円となっています。

輸出額の比較

(1) 品目別

(単位: 億円, %)

農林水産物	令和2年度	令和3年度	前年度比
畜産物	105.97	123.48	117
農産物	13.78	19.08	138
林産物	31.27	33.30	106
水産物	62.81	134.75	215
合計	213.83	310.61	145

(2) 主な品目別

(単位: 億円, %)

区分	令和2年度	令和3年度	前年度比	
畜産	牛肉	88.92	114.31	129
	豚肉	6.99	2.64	38
	鶏肉	4.54	2.87	63
	鶏卵	5.52	3.66	66
	小計	105.97	123.48	117
農産	お茶	7.63	11.40	149
	さつまいも	5.21	6.45	124
	その他	0.94	1.23	131
	小計	13.78	19.08	138
林	丸太など	31.27	33.30	106
水産	養殖ブリ	58.17	105.93	182
	養殖カンパチ	0.82	2.85	348
	鯉節	0.35	16.95	4,843
	その他	3.47	9.02	260
	小計	62.81	134.75	215
合計	213.83	310.61	145	

<品目別輸出額>

- ・ 畜産物は、米国、香港、EU、台湾向けの牛肉を中心に約123億円
- ・ 農産物は、米国向けの抹茶やEU向け有機栽培茶、アジア向けのさつまいもを中心に約19億円
- ・ 林産物は、中国向けの丸太を中心に約33億円
- ・ 水産物は、米国向けの養殖ブリを中心に約135億円

<国・地域別輸出額>

- ・ 米国は、養殖ブリ、牛肉を中心に約145億円
- ・ 香港は、牛肉、鶏肉等を中心に約41億円
- ・ 中国は、丸太、養殖ブリを中心に約32億円
- ・ 台湾は、牛肉、鯉節等を中心に約26億円
- ・ EUは、牛肉、お茶を中心に約22億円
- ・ シンガポールは、牛肉、さつまいもを中心に約12億円
- ・ タイは、牛肉、さつまいも等を中心に約5億円

(3) 輸出相手国別

(単位: 億円, %)

区分	令和2年度	令和3年度	前年度比
米国	78.68	144.60	184
香港	47.97	41.14	86
中国	28.08	31.69	113
台湾	19.97	26.02	130
EU	9.66	22.32	231
シンガポール	10.36	12.32	119
タイ	4.50	5.13	114
その他	14.61	27.39	187
合計	213.83	310.61	145

※ ラウンドの関係で合計等が合わない場合がある。

※ 県産農林水産物を輸出している事業者に聞き取り調査等を行い、回答があった170事業者について取りまとめているため、県産農林水産物全ての輸出額ではない。

2 (公社)鹿児島県貿易協会について

設立経緯等

昭和32年(1957年)2月22日 法人化

鹿児島県が日本の南の起点に位置する地理的特性をいかして、東南アジアとの貿易の振興を図るために、県下の主要な貿易関係業者、商工関係団体、行政機関などの参加を得て設立。

平成24年4月1日 公益社団法人として登記

役員等

会 長	塩田 康一	(鹿児島県知事)
副 会 長	下鶴 隆央	(鹿児島市長)
副 会 長	弓場 秋信	(弓場貿易社長)
専務理事	平林 孝之	(鹿児島県商工労働水産部長)
理 事	17名	
監 事	2名	

(事務局)

鹿児島県商工労働水産部販路拡大・輸出促進課内

会員 121

(令和4年10月末時点)

○ 1種会員 30

通関業者，金融機関，保険業者，その他理事又は監事の
所属する企業

○ 2種会員 76

旅行業者，食料品，木材・紙・パルプ業者，金属・機械，
雑貨・商社，その他

○ 3種会員 15

地方自治体及び商工会議所

令和3年度における取組状況

貿易アドバイザー

貿易・金融・通関の専門家4名

- 貿易相談
※令和3年度実績 428件

貿易実務講座・セミナー等

- オンライン商談スキルアップセミナー
日程: 令和3年8月25日(水)
内容: 商談・営業のための動画作成と活用法について
- 貿易実務講座(オンライン)
日程: 令和3年9月17日(金)
内容: 貿易実務基礎知識, 海外営業, 商談ノウハウや基礎スキル演習
- よくわかる! 鹿児島県海外事務所による現地レポート(オンライン)
日程: 令和3年11月8日(月)
内容: 上海, 香港, シンガポールにおける新型コロナウイルス感染症の状況や市場トレンドの変容について
- 貿易アドバイザーセミナー
日程: 令和4年2月9日(水)
内容: 金融・通関等の現状, 各機関のコロナ渦における海外展開の取り組み紹介

海外商談会(オンライン)

- PPIHオンライン商談会(香港・シンガ)
日程: 【加工品】
令和3年9月14日(火)~15日(水)
日程: 【生鮮品】
令和3年9月16日(木)~17日(金)
参加企業数: 25社

- うんまか鹿児島輸出商談会2021
日程: 令和3年10月13日(水)~19日(火)
(平日5日間)
商談先: 海外バイヤー25社
参加企業数 47社
商談数 136商談

- マルカイマーケット・トーキョーセントラル商談会
日程: 令和4年1月18日(火)~19日(水)
輸出先国: 米国
参加企業: 30社

トップセールス事業等

- 米国サンフランシスコでの県産品展示
日程: 令和3年11月12日~12月5日
場所: ジャパンタウン・タスクフォース
内容: 県産品展示, 知事メッセージ放映等
- Restaurant歌舞伎での「フリプロモーション」
日程: 令和3年11月14日(日)
場所: Restaurant KABUKI(フランクフルト)

海外フェア

【北米】
場所 ニジヤマーケット ハワイ2店舗
期間 4月16日~22日

【マカオ】
場所 「ニューヤオハン」1店舗
期間 8月9日~22日

【シンガポール】
場所 DONDONDONKI 4店舗
(4店舗同時開催)
期間 1月1日~31日

【香港】
場所 DONDONDONKI 7店舗
(3店舗リレー開催)
期間 2月27日~2月28日

【台湾】
場所 裕毛屋 1店舗(台中)
期間 3月11日~13日

情報発信

- 貿易ニュースの発行(毎月)
- 貿易情報誌の発行(年1回)

令和4年度の取組

貿易実務講座及びセミナーの開催

○ 貿易実務講座

開催日時 令和4年5月25日(水)9:30~16:00

会場 オンライン

内容 貿易実務全体の入門理解や輸出コスト計算, 船積書類のノウハウや基礎スキルを演習を交えながら指導

講師 中矢 一虎 氏 (中矢一虎法務事務所代表)

参加者数 24名

○ ベトナム・鹿児島経済交流セミナー

開催日時 令和4年7月15日(金)14:00~17:00

会場 城山ホテル鹿児島

参加者数 111名



○ 海外展開チャレンジセミナー&個別相談会

開催日時 令和4年8月26日(金)13:30~17:00

会場 かごしま県民交流センター

参加者数 18名



海外での鹿児島フェアの開催

○ PPIHと連携した「鹿児島フェア」

1 開催場所及び期間

<ハワイ>

開催期間 令和4年6月22日(水)より順次開催(各店舗1ヶ月)

開催店舗 5店舗

<カリフォルニア>

開催期間 令和4年7月14日(水)～8月10日(水)

開催店舗 10店舗

2 販売品目

加工食品(菓子類, 麺類, 調味料, 酒類, 農林水産加工品 等)

3 参加企業数

ハワイ:17社 カリフォルニア:26社



輸出商談会の開催

○ PPIHとの商談会

- 開催日時 令和4年9月20日(火)～21日(水)
開催場所 オンライン
内 容 令和5年2月に予定している香港及びシンガポールでの鹿児島フェア向け商談
参加企業 11社



○ うんまか鹿児島輸出商談会

- 開催期間 令和4年10月24日(月)～28日(金)
開催場所 オンライン
参加企業 約40社
参加バイヤー 17カ国・地域に商流を有する25社



ECモール「Shopee」を活用した越境EC事業

1 事業の目的

新たに海外ECサイトを活用したグローバル市場での販路拡大を目指す県内企業を支援するため、東南アジアおよび台湾で最大規模のECモールである「Shopee」の既存セラーへの出品（自社ショップ開設も含む。）からShopeeシンガポールに開設する「鹿児島県特設サイト」を活用したプロモーションまでの総合的なマーケティング支援を実施。

ASEAN地域でEコマースを利用した販路拡大支援事業（イメージ案）

①【Shopee鹿児島特設サイト（シンガポール）】 県内企業20社・100商品（企業・商品選定）



鹿児島県PR動画



②プロモーション支援

Shopee販促プログラムの一例

Shopee Ads
(キーワード広告などのShopee広告)

Shopeeで得意な店舗のトラフィック（購買意欲）やコンバージョン（売上高）を向上・促進



コラボレーション広告
(SNS/Instagram)

FacebookやInstagramを活用したオンライン広告



アフィリエイト広告
(AMS)

企業で商品のプロモーションを目的としたShopeeの最大なアフィリエイトパートナーを募集した外部広告ソリューション



③テストマーケティング実績分析

売上実績、購買層
アクセス数、売れ筋商品など

【次年度以降～】

④個社ショップ開設・商品開発等支援
※③の分析レポートを活用

「Shopee」

委託先: ショッピングジャパン株式会社
Shopee Japan K.K.



設立: 2020年7月

代表取締役: Chris Feng

所在地: 東京都港区六本木1-4-5アークヒルズサウスタワー 16F WeWork Office

【事業内容】

- ・東南アジア・台湾で最大規模のEコマースプラットフォーム。
- ・世界をリードする消費者向けインターネット企業であるSea Limited（シンガポール本社、ニューヨーク証券取引所（NYSE）上場）のグループ企業（子会社）。
- ・日本からの越境ECではシンガポール、台湾、タイ、マレーシア、インドネシアの5つ地域で販売可能。
- ・プラットフォームにおける販売事業数は年々増加しており、ドン・キホーテ（DON DON DONKI）、SONY、Panasonic、Pokemon、無印良品（MUJI）、Welcia-BHG、メルカリ（BeeCruise社が出店支援）など、数多くの日本の著名企業ブランドが出店。
- ・日本語対応可能なスタッフが在籍しており、運営時の疑問点はいつでも気軽に質問できる体制が整備されており、英語や中国語、韓国語などにも対応しているため、様々な地域の顧客にも、丁寧なコミュニケーションとサービス提供が可能。
- ・配送に関するサポートや、幅広い媒体での広告運用が行える点もShopeeの魅力的なポイント。Shopeeの内部広告のみならず、インフルエンサーを活用したライブ配信なども実施。
- ・現在の料金は初期費用・維持費用が無料。出店継続のための固定費が不要なため、個人からでも気軽に出店が行える。

御清聴ありがとうございました